

け、その

しるし

こ



かいわぶん

ぜんご

なんねん

ねんげつ

す

とき

とみたろう

いえ

か

やま

み

なきのこに

ついて、

はな

てっだ

おとな

しよくぶつ

し

だいがく

② 大人になって、さらに植物のことが知りたくなった富太郎は、大学

けんきゅうしつ

はい

つづ

の研究室に入りました。大学で植物についての研究を続けた富太郎

しゅいじよう

なまえ

せいか

せかい

は、千五百種以上の植物に名前をつけました。その成果は世界の植

か

ちち

物研究家たちからもみとめられ、「日本の植物学の父」とよばれるまで

になりました

ぜんこく

しぜん

つた

ら大人にまで、

話したり、植物さい集

しゅう

ひら